

第36回関東ブロック競技別交流大会

【 バレーボール 】

1 期 日

平成29年7月29日(土)	開場・受付	9時00分から
	開始式	10時00分から
	競技開始	10時30分から
平成29年7月30日(日)	開場・受付	9時00分から
	競技開始	10時00分から
	閉会式	14時30分から(予定)
	全体練習	9時45分まで(両日)

2 会 場

・川越市総合体育館

〒350-0848 埼玉県川越市下老袋388-1 : 049-224-8765

3 競技規則及び方法

- (1)平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制の競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制・ラリーポイント21点制を用いる。また、第3セット目は先に15点を得たチームが取る。14・14の同点になった場合は(16・14:17・15のように)2点のリードが得られるまでプレーは続く。なお、競技者交代についても本年度の改正による。
- (2)コートのおおきさは8m×16m、サービスゾーンは8m、フロントゾーンの幅は2.7m、ネットの高さは2mとする。
- (3)試合は3セットマッチにより行う。なお、試合間は15分間の休憩を設けることとする。
- (4)第1日目は、3チームによる予選をリーグ戦方式で行う。
試合順序は「7 試合順序」による

組			
予選1組			
予選2組			
予選3組			

- (5)第2日目は、予選リーグにおける1位、2位、3位の順位ごとにリーグ戦方式で行う。

組	コート			
1位リーグ	A	予選1組1位	予選2組1位	予選3組1位
2位リーグ	B	予選1組2位	予選2組2位	予選3組2位
3位リーグ	C	予選1組3位	予選2組3位	予選3組3位

4 . 競技運営に関する取り決め事項

ベンチに入れる人員は、試合前の練習、試合中ともに下記のとおりとする。

- (1)引率責任者は、登録指導者とする。
- (2)代表指導者(監督)は、登録有資格指導者(認定員または認定育成員)に限る。
- (3)指導者(コーチ)は、2名以内で登録有資格指導者(認定員または認定育成員)に限る。

(4)上の(2)・(3)のうち1名は、公益財団法人日本体育協会のバレーボール指導員資格、または全国小学生バレーボール指導者二次講習会の受講証明書(指導者認定証)も所持していることとする。

(5)団員(選手)は、12名以内とし、代表団員(主将)は、キャプテンマークを着けること。なお、団員(選手)は登録をしている者に限る。

(1)は指導者登録章を左肩、(2)(3)は、指導者登録章を左肩、有資格者章を左胸(安全ピン止め可)、(5)は団員登録章を左肩に縫い付けること。

5 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する株式会社モルテン製軽量4号球V4M5000・Lを使用する。ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。

6 順位の決定方法

順位決定方法は、公益財団法人日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」及び本大会の順位決定方法による。

(1)勝率(総勝試合数÷総試合数)の大きいチームを上位とする。

(2)セット率(総得セット数÷総失セット数)の大きいチームを上位とする。

(3)得点率(総得点数÷総失点数)の大きいチームを上位とする。

(4)直接対戦した場合はその勝敗で決定する。

(5)以上の(1)(2)(3)(4)で決定しない場合には、当該チームの抽選で上位チームを決定する。

7 試合順序

次の順序で各試合を行う。

	第1日目			第2日目		
	Aコート 予選1組	Bコート 予選2組	Cコート 予選3組	1位リーグ (Aコート)	2位リーグ (Bコート)	3位リーグ (Cコート)
第1試合	.	.	.	1組1位・2組1位	1組2位・2組2位	1組3位・2組3位
第2試合	.	.	.	2組1位・3組1位	2組2位・3組2位	2組3位・3組3位
第3試合	.	.	.	3組1位・1組1位	3組2位・1組2位	3組3位・1組3位

8 その他

(1) 競技・審判・運営上の注意事項については代表者会議において説明するが、コートオフィシャルは出場チームで担当することとする。

(2) 記念品交換については、1日目の各試合前の挨拶の時に、キャプテンが行う。

記念品は色紙と各地区の名産品(1,500円程度)とする。

各チームは、1日目に対戦する2チーム分を用意する。